

報告日：2025年5月23日  
所属名：保育事業部  
報告者：事業責任者 柴崎 瞳  
事業責任者 瀬尾季子

## 2024年度 保育事業部報告

### ●2024～2026 3か年ビジョン

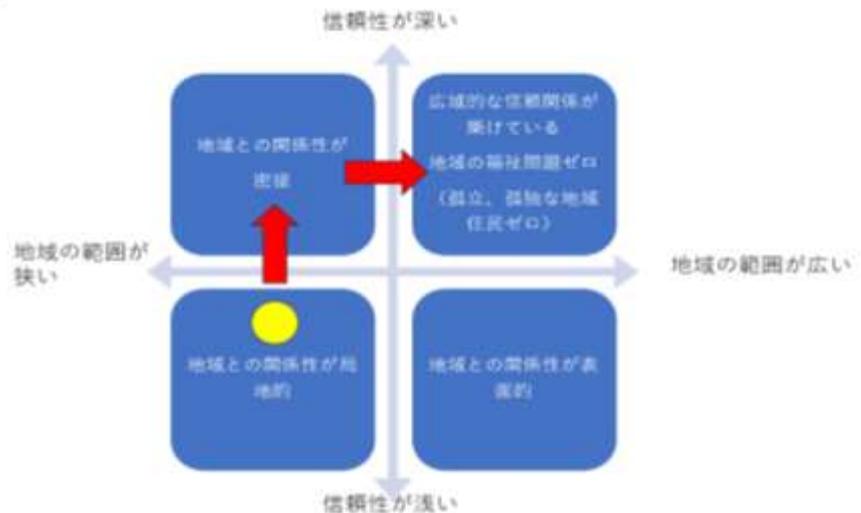
「地域から必要とされる保育園」 ～2024年度テーマ「誰かの居場所づくり」～

### ●戦略課題（変革認識）

まちの人・物・場所を活用し、子ども育ちを施設や敷地内で完結させない。  
地域の一員として「顔見知りが増える」関係性を築き、保育園が中核となり、公園・商店街・児童館等集う人と人を繋ぐ役割を担う

### ●目指すポジション

地域住民との関係性が局地的な状態から、いつでも保育園に立ち寄れてみんなが集える密接した関係性へ。



### ●戦略展開（重要成功要因）

- KSF 1：職員の定着（職員の居場所づくり）
- KSF 2：保育サービスの標準化（園児・保護者の居場所づくり）
- KSF 3：地域へのアプローチ（地域住民の居場所づくり）

### ●実行・振り返り

#### KSF 1：職員の定着について

- ①階層を機能させるための園長・主任の配置転換
- ②経験年数別の研修の実施。事業所を超えた職員同士の横の繋がり場を設ける
- ③キャリアアップによる賃金改善
- ④2025年度職員体制の早期決定による役職・役割の見通し確保

上記4つの取り組みにより、正規職員退職者は4名。2023年度の正規退職者数は14名であったことを踏まえると、職員の居場所として一定の成果を出せた

報告日：2025年5月23日  
所属名：保育事業部  
報告者：事業責任者 柴崎 瞳  
事業責任者 瀬尾季子

## KSF2：保育サービスの標準化（園児・保護者の居場所づくり）

子どもの育ちを引き出すための大人の関わりを標準化させるため、エリアごとに主任会議を月1回実施。主任間で保育提供価値観を揃え、利用者が安心して過ごせる場を目指す

### 【城北エリア】

**取り組み：**毎月プラットフォームに基づいて発達の表（0歳～6歳）を作成し各年齢の遊びを具体的に追記する。それを基に各園で実践。次月の主任会議で現状報告と相談を行った。

**成果：**遊びに焦点を置いた学びの場になったとともに、エリア内の繋がりが深まった。主任のリーダーシップ・フォロワーシップの土台が出来た

### 【湾岸エリア】

**取り組み：**各園での取り組み（園内研修や会議など）の内容を持ち寄り、情報交換・相互アドバイスを行なう。玩具や環境をどのように使っていくのか、職員への働きかけについて等を話し合い、学び合う場となった。

**成果：**4園で繋がりをもち、自園だけでなく他園にも目が向き、視野が広がった。

## KSF3：地域へのアプローチ（地域住民の居場所づくり）

各園が地域子育て世帯をはじめ、町会、児童館、図書館、小中学校などに向けて、保育園で実施している地域活動のPR。様々な人が集う場所と繋がった。地域の方の居場所としての成果はまだないが、各園が地域関係機関と継続した繋がりを持つことが出来ている。

園名	主な地域活動PR先
大原	さかうえ児童館・清水児童館・大原東町会・志村第二小学校 ハートライン清水町（療育施設）・サニーヒル板橋（高齢者施設）
小茂根	小茂根図書館・向原児童館・上板橋第二小学校・上板橋第二中学校 小茂根二丁目町会
志村	さかうえ児童館・志村図書館・巣鴨信用金庫・志村第二小学校 志村第四中学校
城山	志村児童館・志村小学校・上板橋第三中学校・合同会社ママ・スマイル 志村城山町会
東雲	第二辰巳小学校・認証保育所ハイブリッドーママ・東雲キャナルコートファミリーマート・イオン
豊洲	豊洲町会・豊洲ルネッサンス・8園交流（近隣公私立保育園交流） 豊洲商友会、豊洲町会
有明	有明図書館、子ども家庭支援センターみずべ・有明西学園小学校 有明ガーデン・有明マンション連合会、有明小学校
有明の森	有明西学園・木場プレイ冒険広場パーク・江東区里親会・有明テニスの森

# ひまわりキッズガーデン大原 2024 年度事業報告

社会福祉法人ひまわり福祉会

## 1. 基本情報

### (1) 所在地

東京都板橋区大原町13番1号

### (2) 保育理念

身近な大人との愛着関係を基盤に、「受容性」から「好奇心・探求心」へ。  
さらに「主体性」を持って成長する子を育みます。

### (3) 保育方針

保育園に集うたくさんの親や子どもが、小さな社会体験と生活体験を重ねながら、地域の  
一員として様々な人々と共に暮らす知恵と力を身につけます。  
そのためにひまわりの保育園では「出会う」「見る」「聴く」「触る」「体験する」「語  
り合う」「認め合う」場をつくります。

### (4) 保育目標

和と輪と話を実践する子ども

## 2. 当年度振り返り・課題

### (1) 利用者数

	利用定員	利用者数 (期首)	利用者数 (期末)	利用者数 増減 (期首～期末)	空き定員	対前年比 (利用者数 (期末))
全体	36名	36名	36名	0名	0名	0名
0歳児	6名	6名	6名	0名	0名	0名
1歳児	6名	6名	6名	0名	0名	0名
2歳児	6名	6名	6名	0名	0名	0名
3歳児	6名	6名	6名	0名	0名	0名
4歳児	6名	6名	6名	0名	0名	0名
5歳児	6名	6名	6名	0名	0名	0名

### (2) 職員数

	人数 (期首)	人数 (期末)	離職数	新規採用数	(内新卒採用数)
全体	17名	18名	2名	3名	(1名)
園長	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育士	13名	14名	2名	3名	(1名)
幼稚園教諭	0名	0名	0名	0名	(0名)
看護師	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育補助	1名	1名	0名	0名	(0名)
用務	0名	0名	0名	0名	(0名)
事務	1名	1名	0名	0名	(0名)

### (3) 当年度目標と振り返り

#### ① 保育活動

##### 目標

子どもの健全な育成  
保護者の就労支援  
地域を含めた子育て支援

##### 振り返り・課題

2024年度の保育活動では、新入園児6名を迎え、定員36名で新年度をスタートしました。入園進級お祝い会では、職員や新入園児の紹介、5歳児クラスの園児によるマジック発表などを行い、温かい雰囲気の中、新入園児達の迎え入れをしています。保護者会では、1年間の保育の見通しや子ども達の様子を写真や動画で伝え、懇談の時間では保護者同士で悩みを共有し、情報交換を行いました。個別面談では園での様子や家庭での悩みを伺いました。敬老の日には祖父母交流会を開催し、園児(孫)との触れ合いを楽しむ時間を設けています。運動会や散歩を通じて、子どもたちの体力向上や仲間との絆を育みました。また、園の近くにある高齢者施設との交流を始め、世代を超えたふれあいを大切にしました。次年度も心身ともに成長できる保育環境づくりを進めてまいります。

#### ② 人材育成

##### 目標

安全管理意識の向上と徹底  
保護者や地域との連携強化  
職員間の協力体制の確立

##### 振り返り・課題

2024年度は、安全管理意識の向上と徹底を目指し、外部講師による重大事故防止研修や男性保育士向けの性犯罪防止研修を実施しました。これにより、職員の危機管理意識が高まりましたが、日常業務を続けていくなかでの意識を維持することが大切だと感じています。また、保護者や地域との連携強化を図るため、保護者会や祖父母交流会を開催し、関係を深めましたが、参加率の向上が今後の課題です。職員間の協力体制の確立については、職員が1名退職した中で協力し合いながら保育を進めることができましたが、業務負担の偏りが見られたため、均等な業務分担が課題となりました。

#### ③ 運営管理

##### 目標

安全な保育環境の整備  
効果的な職員研修の実施  
地域との交流促進

##### 振り返り・課題

安全な保育環境の整備を目指し、安全管理規定の読み合わせや救命訓練を実施しました。特に、アレルギー事故防止の意識が高まりましたが、緊急時対応をよりスムーズにすべきだと振り返りを行いました。また、警察署と連携した不審者対応訓練では、職員の初動対応が概ね適切でしたが、不審者が今どこにいるのかなどの情報共有の課題が残りました。効果的な職員研修の実施については、外部講師による研修を通じて職員のスキル向上を図りましたが、研修内容の実践への反映が課題です。地域との交流促進に関しては、近隣の姉妹園や地域の方々との関わりを増やし、地域との連携を強化しましたが、継続的な交流の仕組み作りが今後の課題となります。

## 【施設整備状況】

### 施設整備状況

- 4月：乾燥機導入
- 5月：電解水生成装置・軟水器交換工事
- 9月：非常用電源装置導入
- 9月：給食室内改修（床修繕、ガスオーブン、グリスフィルター等）
- 9月：トイレクリーニング
- 11月：排水管高圧洗浄
- 1月：エアコンクリーニング
- 2月：子ども用小便器修理
- 2月：給食室エアコン交換工事
- 2月：給食室冷凍冷蔵庫交換工事

## 【主なできごと】

### 主なできごと（月例：誕生日会・避難訓練・保育参加）

- 4月：入園式、保護者会
  - 5月：こどもの日、幼児個別面談、5歳田植え遠足
  - 6月：乳児個別面談、乳児親子ふれあいデー
  - 7月：七夕、5歳一日特別保育、水遊び開始
  - 8月：夏祭り
  - 9月：引き渡し避難訓練、5歳親子稲刈り、保護者会、敬老会
  - 10月：幼児運動会、乳児個別面談
  - 11月：乳児運動会、給食試食会、幼児個別面談
  - 12月：幼児保護者会・お遊戯会、クリスマス、もちつき
  - 1月：5歳児個別面談
  - 2月：節分、0～4歳児保護者会、
  - 3月：ひなまつり、5歳児保護者会、卒園式、5歳児お別れ遠足、お別れ会
- ※通年：保育参加期間  
※誕生会（園児の誕生日毎）

## 【苦情内容及び結果の公表】

### 件数：0件

保護者の皆様からは、苦情やクレームといったご意見はございませんでした。一方で、「給食の展示は写真でも良いのではないか」といった前向きなご提案をいただく機会がありました。いただいたご意見については真摯に受け止め、実施の可否を検討したうえで、実施が難しい場合にはその理由を園だよりや保護者会の場を通じて丁寧にご説明し、ご理解を得られるよう努めてまいりました。

## 【その他】

### ① 安全管理

- ・防災訓練
  - 毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施。
  - 9月 引き渡し訓練の実施
- ・健康管理
  - 園児：毎月 乳児健診、年2回全園児健診、年2回歯科検診、毎月身体測定（0歳児2回）
  - 職員：年1回 定期健康診断・インフルエンザ予防接種、毎月 細菌検査の実施、健康管理には最善の注意を払い、感染症の発症についてはコドモン配信・掲示にて保護者に連絡。入室前の手指消毒（アルコールを使用）の徹底。

- ・衛生管理

危険箇所、施設の衛生管理についての点検整備を実施。

保育室及び玩具等の消毒、感染症対策として施設の消毒状況を徹底する。

室内害虫駆除及びネズミ駆除（年2回）

オゾン発生器設置（感染症対策、空気清浄効果）

- ・安全管理

施設設備点検（月1回）

保育環境の整備（施設内の壊れ修繕、安全クッション、ガードの設置）

事故防止：メッセージグレード、ヒヤリハットを活用した再発防止・ケース検討

SIDSの防止（午睡時睡眠チェック）

不審者対応訓練（年1～2回）

## ② 地域交流

- ・入園前の園見学随時実施

- ・育児講座、保育所体験の開催。園内の様子や園児が過ごしている様子を見てもらい、園の良さを感じてもらえる機会を作る。地域の子育て家庭が複数参加し、数回訪れる家庭もあった。

- ・地域の児童館、図書館等に園長や職員が出向き、園のイベントの案内の掲示・配付。

## ③ 実習生・ボランティア

職業体験（志村第二中学校・志村第四中学校2校・4名）・保育実習（1校・1名）

職場体験・・・練馬工科高校（2名）

実習校・・・有明教育芸術短期大学（1名）

## ④ 東京都福祉サービス第三者評価受審

受審なし

ひまわりキッズガーデン小茂根  
2024 年度事業報告

社会福祉法人ひまわり福祉会

## 1. 基本情報

### (1) 所在地

東京都板橋区小茂根二丁目11番12号

### (2) 保育理念

身近な大人との愛着関係を基盤に、「受容性」から「好奇心・探求心」へ。  
さらに「主体性」を持って成長する子を育みます。

### (3) 保育方針

保育園に集うたくさんの親や子どもが、小さな社会体験と生活体験を重ねながら、地域の  
一員として様々な人々と共に暮らす知恵と力を身につけます。  
そのためにひまわりの保育園では「出会う」「見る」「聴く」「触る」「体験する」「語  
り合う」「認め合う」場をつくります。

### (4) 保育目標

和と輪と話を実践する子ども

## 2. 当年度振り返り・課題

### (1) 利用者数

	利用定員	利用者数 (期首)	利用者数 (期末)	利用者数 増減 (期首～期末)	空き定員	対前年比 (利用者数 (期末))
全体	65名	56名	57名	+1名	+8名	+2名
0歳児	6名	5名	6名	+1名	0名	0名
1歳児	7名	7名	7名	0名	0名	0名
2歳児	7名	7名	7名	0名	0名	0名
3歳児	15名	15名	15名	0名	0名	+5名
4歳児	15名	10名	10名	0名	+5名	▲1名
5歳児	15名	12名	12名	0名	+3名	▲2名

### (2) 職員数

	人数 (期首)	人数 (期末)	離職数	新規採用数	(内新卒採用数)
全体	18名	18名	0名	1名	(0名)
園長	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育士	15名	15名	1名	1名	(0名)
幼稚園教諭	0名	0名	0名	0名	(0名)
看護師	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育補助	0名	1名	0名	1名	(0名)
用務	0名	0名	0名	0名	(0名)
事務	1名	0名	1名	0名	(0名)

### (3) 当年度目標と振り返り

#### ① 保育活動

##### 目標

- ・ 職員の学びを活かした保育の展開、充実
- ・ 施設のバージョンアップを行いより魅力的で選ばれる園になる

##### 振り返り・課題

OJT と OFFJT（主任による座学と保育展開）を仕組み化することで職員のスキルアップや保育への展開が確実に行われた。

施設バージョンアップに関しては「とうきょうすくわくプログラム」と紐づけた中庭の緑化が計画的に進み、利用者から評判の声をいただく。入園予定者までにはまだ認知されておらず、次年度に向けた継続した課題である。

#### ② 人材育成

##### 目標

- ・ 職員の「保育における自然」における知識習得と保育への展開
- ・ 保育スキルアップ（サインへの気づき力アップ・サインへの働きかけの標準化）

##### 振り返り・課題

①同様、スキルアップは叶ったものの継続した学びが必要である。更に、取り組み内容が増えていることでの業務分担の整理は必要である。

次年度は職員の主体的な参画のもと、現場の声を活かした業務整理を行いたい。

#### ③ 運営管理

##### 目標

バージョンアップによる入園者・来園者・地域交流の定着化  
～地域から求められる・もっと提案される保育園へ～

##### 振り返り・課題

地域活動は継続しつつも、この3年で広がった内容を整理する段階に入っている。

園の目指す状態にとって交流を深める事業者様や交流内容を精査し、“地域と育ち合う”状態へ進めていく。

#### 【施設整備状況】

- ・ トイレ洗浄
- ・ 床、階段クリーニング
- ・ エレベーター修理
- ・ 1階エアコン交換工事
- ・ 顔認証システム設置工事
- ・ 中庭砂場リニューアル工事

## 【主なできごと】

### 月例：誕生日会・避難訓練・保育参加)

- 4月：入園・進級お祝い会、20周年行事
- 5月：こどもの日の集い
- 6月：個別面談
- 7月：七夕集会・お楽しみ DAY（5歳児特別保育）・卒園児交流
- 8月：縁日ごっこ
- 9月：引き渡し訓練・保護者会
- 10月：運動会
- 11月：個別面談
- 12月：クリスマス会・餅つき会
- 1月：お遊戯会・個別面談（5歳児）
- 2月：節分集会・お店屋さんごっこ
- 3月：ひな祭り集会・卒園式・お別れ会

## 【苦情内容及び結果の公表】

### 件数：0件

保護者の皆様からは、苦情やクレームといったご意見はなく、むしろ「育児への理解をより深めるために、懇談会の回数や時間を増やしてほしい」といった前向きなご提案をいただいております。

いただいたご意見については真摯に受け止め、実施可能な内容については前向きに検討し、実施が難しい場合には、その理由を園だよりや保護者会の方を通じて丁寧にご説明し、ご理解を得られるよう努めてまいりました。

## 【その他】

### ① 安全管理

#### ●防災訓練

- ・毎月1回避難訓練・消火訓練・通報訓練を実施した。年1回園児引渡し訓練を実施した。
- ・その他、地域消防署や警察署と連携し、AED講習や不審者対応訓練を実施した。

#### ●健康管理

- ・0歳児は月1回、1歳児以上は年2回健康診断を実施した。
- ・歯科検診を年2回実施した。
- ・職員の健康診断を年1回、インフルエンザ予防接種を実施した。
- ・細菌検査を毎月実施した。
- ・健康管理には最善の注意を払い、感染症が発症した際は掲示や配信で保護者に知らせた。

#### ●衛生管理

- ・園内の掃除や子どもが使用する玩具の消毒には電解水を活用し衛生管理を行った。
- ・感染症予防のため、必要に応じてアルコールや次亜塩素酸を使った園内、備品の消毒を行った。

#### ●安全管理

- ・ヒヤリハット、メッセージグレードを活用し、再発防止に努めた。
- ・職員研修『危機管理研修』に参加した。
- ・午睡時の睡眠チェックを実施(SIDS防止)した。
- ・保育所内外の安全点検を月1回実施した。
- ・建物、設備点検を業者に依頼し実施した。

## ② 地域交流

- ・入園希望者の見学は見学会を実施し、園長による方針説明や質疑応答を丁寧に行った。それ以外にも、見学者の希望に沿って随時見学を実施した。
- ・保育所体験を取り入れ、園児と地域の子ども・保護者との交流を図った。また園長が育児相談を受け、行事へお誘いし、一緒に保育園の雰囲気味わっていただいた。
- ・育児、産前講座を行い、保育所の専門性を地域へも発信し支援を行った。
- ・図書館や児童館、あいキッズや小中学校等、地域の様々な事業所と繋がりを持ち、イベントを企画、実施した。

## ③ 実習生・ボランティア

- ・保育士実習生：実員2名
- ・日本児童教育専門学校の学生見学を2名受け入れた。
- ・小学校教諭の保育園実習を2名受け入れた。

## ④ 東京都福祉サービス第三者評価受審

前年度に引き続き、利用者アンケートの回収率は100%を達成いたしました。

また、外部評価機関からは以下のような講評をいただいております：

「職員の発想を実践に活かすことができる“チャレンジする風土”が園内に醸成されており、全職員が園の目指す姿である“大きなおうち保育”という共通の目的を共有し、その実現に向けて主体的に貢献している。」

このように、チーム全体の意識や連携が向上していることが高く評価されました。今後も、職員一人ひとりの想いや工夫を大切にしながら、園全体でより良い保育環境の実現を目指してまいります。

# ひまわりキッズガーデン東雲 2024 年度事業報告

社会福祉法人ひまわり福祉会

## 1. 基本情報

### (1) 所在地

東京都江東区東雲一丁目9番18-203号

### (2) 保育理念

身近な大人との愛着関係を基盤に、「受容性」から「好奇心・探求心」へ。  
さらに「主体性」を持って成長する子を育みます。

### (3) 保育方針

保育園に集うたくさんの親や子どもが、小さな社会体験と生活体験を重ねながら、地域の  
一員として様々な人々と共に暮らす知恵と力を身につけます。

そのためにひまわりの保育園では「出会う」「見る」「聴く」「触る」「体験する」「語  
り合う」「認め合う」場をつくります。

### (4) 保育目標

和と輪と話を実践する子ども

## 2. 当年度振り返り・課題

### (1) 利用者数

	利用定員	利用者数 (期首)	利用者数 (期末)	利用者数 増減 (期首～期末)	空き定員	対前年比 (利用者数 (期末))
全体	96名	91名	88名	▲3名	+8名	▲4名
0歳児	9名	9名	8名	▲1名	+1名	▲1名
1歳児	12名	12名	12名	0名	0名	0名
2歳児	15名	15名	15名	0名	0名	0名
3歳児	20名	19名	19名	0名	+1名	+1名
4歳児	20名	18名	16名	▲2名	+4名	▲2名
5歳児	20名	18名	18名	0名	+2名	▲2名

### (2) 職員数

	人数 (期首)	人数 (期末)	離職数	新規採用数	(内新卒採用数)
全体	19名	24名	2名	6名	(1名)
園長	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育士	14名	15名	2名	3名	(1名)
幼稚園教諭	0名	0名	0名	0名	(0名)
看護師	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育補助	2名	5名	0名	3名	(0名)
用務	1名	1名	0名	0名	(0名)
事務	0名	1名	0名	0名	(0名)

### (3) 当年度目標と振り返り

#### ① 保育活動

##### 目標

- ・職員が保育内容や子どもの姿について発信し、保護者からのリアクションを引き出す
- ・保育参加を通して日常の保育の様子を知っていただくとともに、保育者とのコミュニケーションを図り子育て支援につなげる
- ・職員が地域の方に直接関わることで、園への好感度を上げる

##### 振り返り・課題

保育者が外部研修・園内研修を通して保育のレポトリーを広げて遊びや活動を充実させることに努めた。保育内容や子どもの姿・成長についての発信をすることで、保護者からの反応や声を引き出すことが出来るようになってきた。保育参加については多くの参加者を得ることが出来なかったため、今後は参加する意図やメリットを積極的に発信することで興味を持っていただくようにしたい。地域活動は計画通りに進め、リピートされる方もいた。次年度は、保育内容・地域活動の取り組みについて、新たなものも取り入れることで、さらなる好感度に繋がりたい。

#### ② 人材育成

##### 目標

- ・発達過程に沿った遊び（玩具）を環境設定し、子どもの姿を捉えた関わりができるようになる
- ・専門/職務別リーダーとしてリーダーシップを図りながら、チームの保育力アップに貢献する

##### 振り返り・課題

会議で、撮影した保育の動画をもとに「子どもの姿」を捉える研修を取り入れた。子どもの姿のどこに着目するか、姿に対して保育者がどのような働きかけをしたら良いかなどを共有することができた。目にみえる子の姿だけでなく、姿の裏側にある「発達」を踏まえて、興味関心にあった遊び（玩具）の環境を整えられるよう、次年度も引き続き学びを継続する。

キャリアアップ研修の内容を活かすことができるように、他の職員との共有を図った。次年度は、チームとして活用できるようにする。

#### ③ 運営管理

##### 目標

- ・学ぶ機会を通して個人のスキルアップをチームの保育力につなげる

##### 振り返り・課題

専門講師による造形活動は職員全体で共有し、チームとしてあらたな取り組みに繋がられた。今年度は園として造形活動に力を入れたことで、職員の学ぶ意欲が増して職員間に広がっていく場面もみられた。職員のモチベーションUPが、保育の質の向上やチームの連携に繋がっていくため、次年度も継続して学びの機会を多く取り入れていく。今年度は運動遊び・造形遊びに力を入れたので、次年度は音楽リズムにも領域を広げたい。

## 【施設整備状況】

- ・ゴキブリ防除作業（年2回）
- ・事業者によるトイレクリーニング・エアコンクリーニング
- ・排水管清掃（高圧洗浄）・調理室グリストラップ清掃
- ・厨房設備点検
- ・園舎の健康診断
- ・建築・消防設備点検
- ・電子錠設置工事
- ・幼児室床張り替え工事
- ・調理室機器・作業台・水栓修繕
- ・園舎ロールスクリーン交換取付
- ・3・4歳児室エアコン入れ替え
- ・洗濯機買い替え
- ・保育用 iPad 購入
- ・園児用椅子追加購入
- ・造形折りたたみ乾燥棚購入
- ・造形用ワゴン購入
- ・防災折りたたみマット購入
- ・可搬型蓄電池購入

## 【主なできごと】

（月例：誕生日会・避難訓練・保育参加）

月例行事 0歳児健診、避難消火訓練、保育参加

4月 入園式、保護者会

5月 こどもの日、個別面談、田植え（4・5歳児）

6月 個別面談、水遊び開始

7月 七夕、1日特別保育（5歳児）、水遊び

8月 水遊び

9月 引き渡し訓練、保護者会、親子稲刈り遠足（4・5歳児）、祖父母ふれあいデー（幼児）

10月 親子芋ほり遠足（3・4・5歳児）、

11月 個別面談（0～4歳児）乳児ふれあいデー

12月 幼児発表会、クリスマス、もちつき（鏡餅作り）

1月 個別面談（5歳児）、保護者会

2月 節分

3月 ひな祭り、卒園式、お別れ遠足（5歳児）、お別れ会

## 【苦情内容及び結果の公表】

件数：2件

主な苦情内容

①保護者より、職員の保育や保護者対応に関して不安の声が寄せられました。具体的には、保護者への応答の仕方や園児への声かけのあり方について、改善の余地があるとのことでした。

②保護者より、担任職員の園児への対応や登園時の保護者対応についてご意見をいただきました。園児への声かけが適切でないと感じられたことや、登園時の対応がやや消極的に見えるとのこと指摘がありました。

## 対応及び解決方法

①当該職員と主任が面談を行い、言葉遣いや声のかけ方、保護者とのコミュニケーションにおける配慮について確認し、改善に向けた意識づけを行いました。その後、園長より保護者へ対応方針をお伝えし、ご理解をいただきました。数か月後、保護者からは安心した様子で前向きな反応がありました。

②当該職員と主任が面談を行い、園児との関わり方や言葉の選び方について改善点を共有しました。また、別の職員より保護者へ、対応に関する見直しを行った旨をお伝えし、ご理解をいただきました。

## 【その他】

### ① 安全管理

- ・安全計画策定と実行
- ・防災訓練

毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施

水害（津波・高潮）を想定したマンション上層階への避難訓練

引き渡し訓練（9月）

交通安全指導（1月：湾岸警察交通課による指導）

- ・園児：毎月 乳児健診・身体測定（0歳児 2回） 年2回 全園児健診・歯科検診
- ・職員：毎月 細菌検査の実施 年1回 定期健康診断・インフルエンザ予防接種
- ・感染症の発症については掲示にて保護者に周知
- ・感染症予防

来訪者・保護者・園児は玄関前および玄関内棚上に設置してあるアルコールで手指消毒を行う。

園児：0歳児は朝、自宅と登園時の2回検温。1～5歳児は朝、自宅にて検温したものを連絡帳で確認。

職員：出勤時に検温・体調確認

手洗いの励行

衛生管理

- ・日常清掃の徹底
- ・次亜塩素酸を使用したのトイレ清掃  
感染症発生時の保育室のアルコール消毒
- ・日常的な玩具消毒
- ・保育室・調理室・事務所の害虫駆除
- ・オゾン生成器による空気清浄

・施設設備点検（自主点検チェック・施設内外点検）（月1回）

・メッセージグレード・ヒヤリハットから再発防止と危険の未然防止を図る（安全管理係による取り組み推進）

- ・SIDSの防止（睡眠チェックの徹底）
- ・園内研修（ガイドライン・マニュアル確認と読み合わせ）
- ・救急救命受講（正規職員・パート職員）
- ・不審者訓練実施（12月：湾岸警察防犯課による指導）
- ・事業継続計画（BCP）の策定と見直し

### ② 地域交流

- ・保育所体験（保育園で遊ぼう・季節の行事をご一緒に）
- ・小中高生の育児体験

- ・育児講座（離乳食講習会・親子体操）
- ・マイ保育園事業実施・登録家庭への支援
- ・園見学の実施

③ 実習生・ボランティア

栄養士実習受け入れ 10名（東京家政大学）

保育児養成校実習受け入れ 2名（有明教育芸術短期大学）

④ 東京都福祉サービス第三者評価受審

受審なし

# ひまわりキッズガーデン豊洲 2024年度事業報告

社会福祉法人ひまわり福祉会

## 1. 基本情報

### (1) 所在地

東京都江東区豊洲四丁目11番20-138号

### (2) 保育理念

身近な大人との愛着関係を基盤に、「受容性」から「好奇心・探求心」へ。  
さらに「主体性」を持って成長する子を育みます。

### (3) 保育方針

保育園に集うたくさんの親や子どもが、小さな社会体験と生活体験を重ねながら、地域の  
一員として様々な人々と共に暮らす知恵と力を身につけます。  
そのためにひまわりの保育園では「出会う」「見る」「聴く」「触る」「体験する」「語  
り合う」「認め合う」場をつくります。

### (4) 保育目標

和と輪と話を実践する子ども

## 2. 当年度振り返り・課題

### (1) 利用者数

	利用定員	利用者数 (期首)	利用者数 (期末)	利用者数 増減 (期首～期末)	空き定員	対前年比 (利用者数 期末)
全体	91名	87名	87名	0名	+4名	▲2名
0歳児	6名	6名	6名	0名	0名	0名
1歳児	13名	13名	13名	0名	0名	0名
2歳児	18名	18名	18名	0名	0名	+1名
3歳児	18名	17名	17名	0名	+1名	0名
4歳児	18名	16名	15名	▲1名	+3名	▲3名
5歳児	18名	17名	18名	+1名	0名	0名

### (2) 職員数

	人数 (期首)	人数 (期末)	離職数	新規採用数	(内新卒採用数)
全体	22名	24名	2名	2名	(0名)
園長	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育士	16名	16名	1名	1名	(1名)
幼稚園教諭	0名	0名	0名	0名	(0名)
看護師	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育補助	3名	5名	0名	0名	(0名)
用務	0名	0名	1名	1名	(0名)
事務	1名	1名	0名	0名	(0名)

### (3) 当年度目標と振り返り

#### ① 保育活動

##### 目標

職員が理解して、歩育をすすめていく。

##### 振り返り・課題

職員間でも会議の中等で活発に歩育についての意見が交わされた。また、各クラスで子どもの成長に合わせての取り組みや横の繋がりを持ちながら話し合っ、活動を行なっていた。

年度末に保護者に歩育についてのアンケートの回答をお願いし、歩育についての効果(体作り・風邪をひかない・歩く体力がある等)の声が上がっている。

地域に対してのアピールが今後の課題となっている。

#### ② 人材育成

##### 目標

・組織図を基にしたパートナー制度の実行→職員が迷わない・わからないままにしない体制作り。声を上げやすくする。

##### 振り返り・課題

職員からの声は上げやすくなったとの声が聞かれている。なぜその活動を行なうのか、どういった意味があるのかなどを説明しながら進めていった。

日常の業務等で話す時間の捻出が難しい。時間の取り方が課題である。

#### ③ 運営管理

##### 目標

- ・手順やルール of 明確化
- ・地域に豊洲の保育の良さを知ってもらう機会を作る

##### 振り返り・課題

・誰でもわかるような手順を記録に残していった。わからない時に立ち返るものを作ってきたが、それを見直しや確認する仕組みがまだ作られていない。

・地域へのアピールは手段を考える必要性を感じている。見学者の入園率は高かったので、見学者への働きかけを継続しながら、豊洲の良さを感ずってもらう機会を増やす方法を考えていく。

#### 【施設整備状況】

##### 施設整備状況

3F エアコンの取り換え工事

1F 網戸交換工事

高圧気中開閉器の交換工事

給食室内の修繕(殺菌灯交換・エプロンかけ取り付け等)

蓄電池の購入(3台)

## 【主なできごと】

### 主なできごと（月例：誕生日会・避難訓練・保育参加）

- 4月：入園式・保護者会
- 5月：こどもの日、田植え遠足（4・5歳児）、個別面談
- 6月：個別面談
- 7月：七夕、1日特別保育（5歳児）
- 8月：プール・水遊び
- 9月：引き渡し避難訓練、稲刈り遠足（4・5歳親子）、乳児ふれあいデー
- 10月：親子遠足、豊洲ハロウィンフェスティバル(54歳児)
- 11月：運動会、乳児発表会・保護者会
- 12月：幼児発表会、保護者会、クリスマス会・もちつき
- 1月：個別面談（5歳児）
- 2月：節分、遠足（5歳児）、個別面談（0～4歳児）
- 3月：ひなまつり・お別れ会・卒園式

## 【苦情内容及び結果の公表】

件数：1件

### 主な苦情内容

保護者より、園児が絵本を読んでいる際に、他児との関わりの中で転倒し、口をぶつけるという出来事があったことについてご連絡がありました。あわせて、当時の様子を録画映像で確認したいとのご要望がありました。

### 対応及び解決方法

録画映像の開示については、重大な事故等で生命に関わる場合に限り対応している旨をお伝えし、今回の件についてはその対象外であることをご説明しました。また、当該園児の育ちの様子や周囲の子どもたちの関わりについて丁寧にお話しし、状況をご理解いただきました。最終的には、今回の出来事を「事故」としてご納得いただきました。

## 【その他】

### ① 安全管理

・安全計画策定と実行

#### 防災訓練

毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施

津波対策としてマンション内上層階への避難訓練、引渡し避難訓練を年1回実施

#### 健康管理

0歳児は毎月1回、1歳児以上は年に2回、職員は年1回健康診断を実施。

職員は、毎朝の検温など職員同士で体調を確認しあい健康管理を徹底して行う。

SIDSの防止対策（睡眠チェックの徹底）

インフルエンザ予防接種も実施。

#### 衛生管理

感染症予防のために利用者には、アルコール消毒を活用して手指消毒を行う。

玩具は定期的に、除菌作業を機械にて実施

#### 安全管理

施設設備点検（月1回）

事業継続計画（BCP）の策定と見直し

保育環境の整備

救急救命受講（正規職員・パート職員）

建物検査（年1回）

## ② 地域交流

- ・近隣保育園との交流活動
- ・運河ルネッサンス協議会に参加（7月の水彩まつりに参加）
- ・豊洲商友会主催、豊洲ハロウィンフェスティバルにマーチングにて参加
- ・園庭開放、見学会などの地域親子向けの行事を計画、実施
- ・保幼小中連携教育の研修や交流に参加
- ・園見学実施

## ③ 実習生・ボランティア

東京福祉専門学校 実習生：1名  
北豊島工科高等学校 インターンシップ：1名

## ④ 東京都福祉サービス第三者評価受審

受審なし

ひまわりキッズガーデン志村  
2024 年度事業報告

社会福祉法人ひまわり福社会

## 1. 基本情報

### (1) 所在地

東京都板橋区小豆沢一丁目12番6号 複合施設「ここから」1階

### (2) 保育理念

身近な大人との愛着関係を基盤に、「受容性」から「好奇心・探求心」へ。  
さらに「主体性」を持って成長する子を育みます。

### (3) 保育方針

保育園に集うたくさんの親や子どもが、小さな社会体験と生活体験を重ねながら、地域の  
一員として様々な人々と共に暮らす知恵と力を身につけます。  
そのためにひまわりの保育園では「出会う」「見る」「聴く」「触る」「体験する」「語  
り合う」「認め合う」場をつくります。

### (4) 保育目標

和と輪と話を実践する子ども

## 2. 当年度振り返り・課題

### (1) 利用者数

	利用定員	利用者数 (期首)	利用者数 (期末)	利用者数 増減 (期首～期末)	空き定員	対前年比 (利用者数 (期末))
全体	54名	54名	53名	▲1名	+1名	0名
0歳児	6名	6名	6名	0名	0名	0名
1歳児	8名	8名	8名	0名	0名	0名
2歳児	10名	10名	10名	0名	0名	0名
3歳児	10名	10名	10名	0名	0名	0名
4歳児	10名	10名	10名	0名	0名	0名
5歳児	10名	10名	9名	▲1名	+1名	▲1名

### (2) 職員数

	人数 (期首)	人数 (期末)	離職数	新規採用数	(内新卒採用数)
全体	19名	24名	1名	6名	(0名)
園長	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育士	14名	15名	1名	2名	(0名)
幼稚園教諭	0名	0名	0名	0名	(0名)
看護師	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育補助	1名	4名	0名	3名	(0名)
用務	0名	0名	0名	0名	(0名)
事務	2名	3名	0名	1名	(0名)

### (3) 当年度目標と振り返り

#### ① 保育活動

##### 目標

- ・職員がワクワクしながら環境設定や遊びを用意することで園児も明日の活動を楽しみに登園するようにする。
- ・在園家庭については、園舎開放や育児講座を通して、保育園のファンになり、他者に紹介して貰う。
- ・園舎解放や園見学で魅力を発信し、地域の方は入園申し込みまでにつなげる。

##### 振り返り・課題

- ・職員が玩具を使って遊ぶワークを取り入れ、環境設定を見直した。すくわくプログラムを活用し、様々な活動を実施。園舎開放や育児講座を通じて地域の方々に保育園を知っていただき、入園希望者が増加した。

#### ② 人材育成

##### 目標

- ・役割、仕組みの整理を行なう事で、情報の共有がしやすくなり風通しの良い職場とする。また、業務の整理が出来ることで無駄が省かれ、休日出勤や残業時間が減少する。

##### 振り返り・課題

- ・会議体の整理を進めたが、現状に合わない仕組みで職員の負担が増加。しかし、行動基準に基づき役割を話し合うことで、業務時間内に事務時間を確保できるようになる。風通しの良い職場環境の実現には至っていないが、情報共有とコミュニケーションの向上に向けて改善を続けている。

#### ③ 運営管理

##### 目標

- ・職員全員で「遊び」と「学び」の時間を作ることで子ども達にも体験させてあげたいというワクワクが生まれる(保育を楽しむ心がUP)
  - ・クラス会議に主任が参加し、主任会議で学んだ内容を伝え、クラス運営に関わる事で、各クラス担任の気付きが増える(リーダーシップ・フォロワーシップUP)
- 職員の年間研修計画を基にそれぞれがスキルアップを目指し、月に1度研修を受ける(目標管理シートに記載) ※個々のスキルアップ

##### 振り返り・課題

- ・職員全員で「志村の魅力」を考える時間を設け、保育に展開した。主任会議を通じて主任や副主任がクラス運営をサポートする体制を整える。月に1度の研修は難しかったものの、キャリアアップ研修を活用し、学びの共有を進めた。目標管理シートでの振り返りには個人差があり、仕組みの工夫が必要である。

### 【施設整備状況】

#### 施設整備状況

- ・トイレ・手洗い場・換気口クリーニング
- ・エアコンクリーニング
- ・門扉修繕工事
- ・パーテーション滑車取り換え工事
- ・幼児用手洗い排水金物交換工事
- ・事務室ルームエアコン取付工事
- ・ネットワークカメラ設置
- ・排水桝詰まり除去

## 【主なできごと】

### 主なできごと（月例：誕生日会・避難訓練・保育参加）

- 4月：入園進級お祝い会（新入園児・保護者と幼児クラス）
- 5月：こどもの日・給食試食会・保護者会・田植え遠足
- 6月：個別面談・じゃがいも掘り
- 7月：七夕・夏祭り（高齢者施設・地域との交流）
- 8月：一日特別保育
- 9月：引き渡し避難訓練・保護者会・稲刈り遠足（5歳児）・敬老お祝い会
- 10月：運動会
- 11月：親子ピクニック（雨天中止）・作品展・個別面談
- 12月：お遊戯会・クリスマス会・もちつき会
- 1月：個別面談（5歳児）
- 2月：節分集会・保護者会（0～4歳児）
- 3月：ひな祭りの会・保護者会（5歳児）・お別れ会・お別れ遠足（5歳児）・卒園式

## 【苦情内容及び結果の公表】

件数：1件

### 主な苦情内容

保護者より、園児の着替えに関して、濡れた衣類が袋に入れられずそのままリュックに入っていたことについてご意見をいただきました。袋に入れて返却してほしいとのご要望でした。

### 対応及び解決方法

状況を確認したところ、園児が排尿後に保育者へ伝えず、自身で濡れた衣類をリュックに入れていたことが分かりました。排泄の自立がまだ不十分な年齢であることを踏まえ、今後は保育者がトイレに付き添い、必要に応じて適切な対応を行うこととしました。保護者にも今後の対応方針をお伝えし、ご理解をいただきました。

## 【その他】

### ① 安全管理

#### ●防災訓練

毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施。

合同避難訓練の実施 年2回（複合施設「ここから」として建物全体での実施）

9月 引渡し訓練の実施

#### ●健康管理

園児：毎月0歳児健診、年2回全園児健診、年2回歯科検診、

毎月身体測定（0歳児2回）

職員：年1回定期健康診断・インフルエンザ予防接種、毎月細菌検査の実施、

健康管理には最善の注意を払い、感染症の発症については掲示にて保護者に連絡している。

#### ●衛生管理

危険箇所、施設の衛生管理についての点検整備を実施。

保育室及び玩具等の消毒、感染症予防の為、必要に応じてアルコールや次亜塩素酸を使用し、施設の消毒状況を徹底する。

室内害虫駆除及びネズミ駆除（年2回）

オゾン発生器設置（新型コロナウイルス感染症対策、空気清浄効果）

●安全管理

施設設備点検（月1回）

保育環境の整備（施設内の壊れ、安全クッション、ガード）

事故防止：メッセージグレード、ヒヤリハットを活用した再発防止・ケース検討

SIDSの防止（0歳5分間隔、1～2歳10分間隔、3～5歳15分間隔で午睡時睡眠チェック）

不審者対応訓練

② 地域交流

- ・園見学対応
- ・保育園体験
- ・育児講座（離乳食・絵本の読み聞かせ・親子体操など）
- ・夏祭り
- ・作品展
- ・小学生の保育士体験
- ・卒園児交流

③ 実習生・ボランティア

職業体験実習（1校・3名）/保育実習（2校・2名）

職場体験 北豊島工科高等学校からインターンシップを3名受け入れる。

実習校 東京成徳短期大学・東京成徳大学からの実習生の受け入れ

小学校教員保育士体験（志村第四小学校教員4名受け入れ）

④ 東京都福祉サービス第三者評価受審

受審なし

ひまわりキッズガーデン有明  
2024 年度事業報告

社会福祉法人ひまわり福祉会

## 1. 基本情報

### (1) 所在地

東京都江東区有明一丁目4番11号

### (2) 保育理念

身近な大人との愛着関係を基盤に、「受容性」から「好奇心・探求心」へ。  
さらに「主体性」を持って成長する子を育みます。

### (3) 保育方針

保育園に集うたくさんの親や子どもが、小さな社会体験と生活体験を重ねながら、地域の  
一員として様々な人々と共に暮らす知恵と力を身につけます。  
そのためにひまわりの保育園では「出会う」「見る」「聴く」「触る」「体験する」「語  
り合う」「認め合う」場をつくります。

### (4) 保育目標

和と輪と話を実践する子ども

## 2. 当年度振り返り・課題

### (1) 利用者数

	利用定員	利用者数 (期首)	利用者数 (期末)	利用者数 増減 (期首～期末)	空き定員	対前年比 (利用者数 (期末))
全体	110名	102名	102名	0名	+8名	▲6名
0歳児	0名	0名	0名	0名	0名	0名
1歳児	20名	20名	20名	0名	0名	0名
2歳児	24名	23名	24名	+1名	0名	0名
3歳児	24名	22名	20名	▲2名	+4名	▲3名
4歳児	24名	21名	21名	0名	+3名	+4名
5歳児	18名	16名	17名	+1名	+1名	▲7名

### (2) 職員数

	人数 (期首)	人数 (期末)	離職数	新規採用数	(内新卒採用数)
全体	22名	22名	2名	2名	(0名)
園長	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育士	14名	14名	1名	1名	(0名)
幼稚園教諭	0名	0名	0名	0名	(0名)
看護師	1名	0名	1名	0名	(0名)
保育補助	4名	5名	0名	1名	(0名)
用務	1名	1名	0名	0名	(0名)
事務	1名	1名	0名	0名	(0名)

### (3) 当年度目標と振り返り

#### ① 保育活動

##### 目標

年齢に合わせた子どもたちの発達を促す  
地域への情報発信  
一時保育の獲得

##### 振り返り・課題

子どもたちの意欲を育てる活動を取り組むように取り組んできた1年であった。子どもたちの姿としては、様々な体験活動を通して意欲が持てるようになってきている様子も見られているが、現状数値として測れていない点がある。地域への情報発信の面では、まだまだポスターなど今の時代にあっていないツールでの発信に留まっており、新たな取り組みを考えていかななくてはならないと感じている。一時保育の面に関しては、幼稚園に入るまでの繋ぎや、幼稚園が休みの時の受け入れ先という状態なので、地域のニーズが本当に一時保育にあるのか検討が必要である。今後は新たな事業展開に向けて考えていきたい。

#### ② 人材育成

##### 目標

職員のやりがいを増やす  
職員のスキル向上

##### 振り返り・課題

職員のやりがい、意欲を育てることが今年度の取り組みとして一番大きなものであった。「やりたい」「工夫したい」と思えるための意欲を育てるために、チームの中で何でも話し合える風土を作ってきているが、正規職員とパート職員の中で時間が合わず話す時間の確保が難しいところも見られている。正規職員、パート職員関係なくそれぞれの先生たちの特技を活かして保育活動を展開していく仕組みが必要になってきている。

#### ③ 運営管理

##### 目標

ビジョンの浸透  
園運営の仕組みづくり

##### 振り返り・課題

正規職員全体には、意欲を育む活動を子どもたちに展開することを、今年1年語り続けてきたことで少しずつ浸透している姿が見られている。パート職員が園全体の半数を超えてきているので、全職員に情報を共有するための仕組みが必要になっている。マニュアルの整備や行動基準などは、クラスごとに進められるようになってきているが、職員によってばらつきは見られている。個々の能力を高めるための取り組みを次年度は取り入れていきたい。

### 【施設整備状況】

#### 施設整備状況

4月 玄関顔認証システム導入  
2月 ロールカーテン入れ替え

## 【主なできごと】

### 主なできごと（月例：誕生日会・避難訓練・保育参加）

- 4月： 入園式、保護者会、5歳田植え遠足
- 5月： こどもの日、乳児個別面談
- 6月： 歯科検診、幼児個別面談、乳児親子ふれあいデー
- 7月： 七夕、5歳児特別保育、水遊び開始
- 8月： 夏祭り
- 9月： 引き渡し避難訓練、5歳親子稲刈り
- 10月： 幼児運動会
- 11月： 乳児保護者会・お遊戯会、全園児健康診断、全園児歯科検診
- 12月： 幼児保護者会・お遊戯会、クリスマス、もちつき
- 1月： 5歳児個別面談
- 2月： 節分、1～4歳児個別面談、5歳児お別れ遠足
- 3月： ひなまつり、お別れ会、卒園式、3・4歳ピクニック遠足

※11月～3月 保育参加期間

※毎月第4金曜日 誕生会

## 【苦情内容及び結果の公表】

件数：2件

### 主な苦情内容

- ① 保護者より、職員の対応について、もう少し丁寧な接し方が望ましいのではないかとのご意見をいただきました。
- ② 地域の方より、保護者の自転車の駐輪場所について、通行の妨げになっているとのご指摘をいただきました。特に、近隣の建物の出入口付近に停められていることが問題視されました。

### 対応及び解決方法

- ① ご指摘を受け、該当職員に対して対応のあり方について指導を行う旨を保護者にお伝えし、ご理解をいただきました。
- ② 地域の方にはご迷惑をおかけしたことをお詫びし、保護者の皆様へ駐輪マナーについて注意喚起を行いました。あわせて、駐輪スペースの区分を見直し、より分かりやすく整理する対応を行いました。

## 【その他】

### ① 安全管理

- 5月 施設内施設外建物診断実施
  - 7月 消防設備点検
  - 9月 建築設備点検、備蓄品確認
  - 11月 蓄電器購入
  - 3月 グリストラップ清掃
- ※毎月1回施設外、施設内設備点検

### ② 地域交流

- 4月 有明企業協議会 交通安全活動
- 10月 有明ガーデン点灯式 5歳児参加
- 10月 豊洲ハロウィンフェスティバル 5歳児参加

1 2月 有明マンション連合会「有明サンタ」 5歳児有志参加  
2月 有明西学園交流会

③ 実習生・ボランティア

ボランティア受け入れ 有明芸術短期大学学生8名

④ 東京都福祉サービス第三者評価受審

受審なし

ひまわりキッズガーデン有明の森  
2024 年度事業報告

社会福祉法人ひまわり福祉会

## 1. 基本情報

### (1) 所在地

東京都江東区有明一丁目4番20号

### (2) 保育理念

身近な大人との愛着関係を基盤に、「受容性」から「好奇心・探求心」へ。  
さらに「主体性」を持って成長する子を育みます。

### (3) 保育方針

保育園に集うたくさんの親や子どもが、小さな社会体験と生活体験を重ねながら、地域の  
一員として様々な人々と共に暮らす知恵と力を身につけます。  
そのためにひまわりの保育園では「出会う」「見る」「聴く」「触る」「体験する」「語  
り合う」「認め合う」場をつくります。

### (4) 保育目標

和と輪と話を実践する子ども

## 2. 当年度振り返り・課題

### (1) 利用者数

	利用定員	利用者数 (期首)	利用者数 (期末)	利用者数 増減 (期首～期末)	空き定員	対前年比 (利用者数 (期末))
全体	109名	104名	105名	+1名	+4名	▲1名
0歳児	6名	6名	6名	0名	0名	0名
1歳児	15名	15名	15名	0名	0名	0名
2歳児	20名	19名	21名	+2名	▲1名	0名
3歳児	20名	19名	17名	▲2名	+3名	0名
4歳児	24名	22名	22名	0名	+2名	0名
5歳児	24名	23名	24名	+1名	0名	0名

### (2) 職員数

	人数 (期首)	人数 (期末)	離職数	新規採用数	(内新卒採用数)
全体	21名	25名	4名	8名	(2名)
園長	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育士	12名	14名	2名	2名	(1名)
幼稚園教諭	0名	0名	0名	0名	(0名)
看護師	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育補助	6名	7名	1名	3名	(1名)
用務	0名	1名	1名	2名	(0名)
事務	1名	1名	0名	1名	(0名)

### (3) 当年度目標と振り返り

#### ① 保育活動

##### 目標

時代とともに利用者のニーズも生活スタイルも変化している。現在の保育状況で子どもたちの育ちを支えられるか、保護者が望む子育て施設になっているか、まずは職員が個々に考えている保育所の認識をアップグレードする。

##### 振り返り・課題

本年度は、時代の変化に伴う利用者のニーズや生活スタイルの多様化を受け、保育所としての在り方を見直す必要性を強く感じた一年となりました。

その中で、職員間の認識の違いや対応の温度差が明らかになり、職員全体が同じ対応をとれるように取り組んできたところである。職員全体の認識を高められるようにしていきたい。

#### ② 人材育成

##### 目標

乳児会議・幼児会議や、キャリアアップ研修を通して、保育力のアップデート及び、専門分野の知識をひろげ、自らの処遇改善に努める。

##### 振り返り・課題

本年度は、キャリアアップ研修の申込みについて、年度当初に計画的な対応が十分に行えなかったことに加え、希望する研修が予定されていた月に実施されないなどの要因も重なり、受講計画通りに研修を受けることが難しい状況となりました。また、キャリアアップ研修の種類が多岐にわたる中で、職員がどの研修を選択すべきか迷い、スムーズに決定できないケースも見られました。今後は、年度初めの段階で受講候補となる研修をある程度選定し、計画的に受講を進められる体制を整えていく必要があります。

#### ③ 運営管理

##### 目標

園舎内も修繕箇所が発生しており、予算を管理しつつ最優先箇所より、計画的に修繕に着手する。

定員の利用調整を利用し、公定価格を考慮しつつ実質の定員減を行う。

保護者との情報共有に重点をおき、コミュニケーションをはかり信頼構築を行う。

##### 振り返り・課題

##### 1. 園舎修繕と環境整備

予算は確保していたものの、計画通りに修繕が進まず、年1回のメンテナンスだけでは清潔・安全な環境維持が難しいことを実感しました。職員の環境整備への意識も当初は低かったものの、徐々に改善が進み、現在では意識向上が見られています。

##### 2. 定員の利用調整

認可定員を117名から109名に変更し、実際の在園児数は105名でした。

2歳児クラスで定員を1名上回る状況はありましたが、他クラスは概ね予定通りでした。次年度も定員の見直しを検討します。

##### 3. 保護者との信頼関係

保護者との連絡や面談を重ねることで、意見・要望を園運営に反映し、信頼関係の構築に努めました。今後も連携を強化し、より良い保育環境を目指します。

## 【施設整備状況】

### 施設整備状況

- ・1F・2Fの床メンテナンス工事
- ・園庭砂のメンテナンス
- ・害虫駆除
- ・省エネ診断（エアコン・照明）
- ・顔認証システム導入
- ・グリストラップ清掃
- ・昇降機点検

## 【主なできごと】

### 主なできごと（月例：誕生日会・避難訓練・保育参加）

- 4月 入園式・保護者会・引き渡し訓練・歯科検診
- 5月 こどもの日、田植え遠足（4・5歳児）、個別面談・歯科指導
- 6月 個別面談・乳児親子ふれあいデー・特別保育（5歳児）
- 7月 七夕・プール・水遊び
- 8月 プール・水遊び・乳児親子ふれあいデー
- 9月 稲刈り遠足（4・5歳親子）
- 10月 親子芋ほり遠足、幼児運動会・豊洲ハロウィンフェスティバル（5歳児）  
ありがとうの会
- 11月 乳児発表会・保護者会・有明ガーデン点灯式（5歳児）
- 12月 幼児発表会、保護者会、クリスマス会・もちつき  
有明サントイベント（5歳児）
- 1月 お正月遊び・個別面談（5歳児）
- 2月 節分、個別面談（0～4歳児）・小学校見学
- 3月 ひなまつり・お別れ会・お別れ遠足（5歳）・卒園式

## 【苦情内容及び結果の公表】

件数：2件

### 主な苦情内容

- ① 保護者より、登園前に体調に関する連絡をした際、職員から「その状況ではお預かりできない」と伝えられたことについてご意見をいただきました。
- ② 保護者様より、お子さまのお迎え時の情報共有において、周囲への配慮が不足していたとのご指摘をいただきました。

### 対応及び解決方法

- ① 今回の件は重要事項説明書にも記載のあるお預かり出来ない事項で、園としては、体調に変化が生じる可能性がある場合には慎重な対応を行っております。今回は、登園時の状況を踏まえ、午前中は事務室で安静に過ごしていただく対応を取りました。
- ② ご不快な思いをおかけしたことについて謝罪し、今後は個別にお話しできる環境を整えたいうえで、必要な情報をお伝えするよう運用を見直しました。現在は、事前に連絡ツールを通じてお約束のうえ、適切な場所でのご案内を行っております。

## 【その他】

### ① 安全管理

- 防災訓練  
毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施  
津波対策としてマンション内上層階への避難訓練、引渡し避難訓練を年1回実施
- 健康管理  
0歳児は毎月1回、1歳児以上は年に2回、職員は年1回健康診断を実施した。  
職員は、毎朝の検温など職員同士で体調を確認しあい健康管理を徹底して行う。  
インフルエンザ予防接種も実施。
- 衛生管理  
感染症予防のために利用者には、アルコール消毒を活用して手指消毒を行う。  
玩具は定期的に、除菌作業を機械にて実施
- 安全管理  
施設設備点検（月1回）  
保育環境の整備

### ③ 地域交流

- ・申し込み事業者に園舎・園庭開放  
（体操指導事業者主催の体操教室に毎週土曜日、保育事業者主催の夏祭り行事等）
- ・豊洲商友会主催、豊洲ハロウィンフェスティバルに5歳児有志がマーチングにて参加
- ・有明ガーデン主催のイルミネーション点灯式に5歳児有志がマーチングで参加
- ・有明テニスの森レディースカップイベントに、4歳5歳の有志親子がテニス体験に参加
- ・有明マンション連合会主催の有明サントイイベントに、5歳児有志がマーチングで参加
- ・区内在住の造形作家主催のチョークアートに園庭を開放
- ・園庭開放、見学会などの地域親子向けの行事を計画、実施
- ・保幼小中連携教育の研修や交流に参加

### ③ 実習生・ボランティア

- ・大妻女子短期大学 1名
- ・東京家政短期大学 12名
- ・有明芸術短期大学 1名

### ④ 東京都福祉サービス第三者評価受審

受審なし

# ひまわりキッズガーデン城山 2024 年度事業報告

社会福祉法人ひまわり福祉会

## 1. 基本情報

### (1) 所在地

東京都板橋区志村一丁目30番15号

### (2) 保育理念

身近な大人との愛着関係を基盤に、「受容性」から「好奇心・探求心」へ。  
さらに「主体性」を持って成長する子を育みます。

### (3) 保育方針

保育園に集うたくさんの親や子どもが、小さな社会体験と生活体験を重ねながら、地域の  
一員として様々な人々と共に暮らす知恵と力を身につけます。  
そのためにひまわりの保育園では「出会う」「見る」「聴く」「触る」「体験する」「語  
り合う」「認め合う」場をつくります。

### (4) 保育目標

和と輪と話を実践する子ども

## 2. 当年度振り返り・課題

### (1) 利用者数

	利用定員	利用者数 (期首)	利用者数 (期末)	利用者数 増減 (期首～期末)	空き定員	対前年比 (利用者数 (期末))
全体	60名	60名	60名	0名	0名	0名
0歳児	0名	0名	0名	0名	0名	0名
1歳児	12名	12名	12名	0名	0名	0名
2歳児	12名	12名	12名	0名	0名	0名
3歳児	12名	12名	12名	0名	0名	0名
4歳児	12名	12名	12名	0名	0名	0名
5歳児	12名	12名	12名	0名	0名	0名

### (2) 職員数

	人数 (期首)	人数 (期末)	離職数	新規採用数	(内新卒採用数)
全体	22名	22名	0名	0名	(1名)
園長	1名	1名	0名	0名	(1名)
保育士	14名	15名	0名	1名	(2名)
幼稚園教諭	1名	1名	0名	0名	(0名)
看護師	1名	1名	0名	0名	(0名)
保育補助	5名	4名	1名	0名	(0名)
用務	0名	0名	0名	0名	(0名)
事務	0名	0名	0名	0名	(0名)

### (3) 当年度目標と振り返り

#### ① 保育活動

##### 目標

保育サービスの資質：自分らしさが発揮できる保育サービスの提供

##### 振り返り・課題

保育体験後のアンケートや参加者からの直接いただく声をもとに、次の保育体験の内容を考え企画した。また、園見学は基本第1・3金曜、10:30~11:30(4~10月)、10:45~11:45(11~3月)で設定し、実際に子ども達の生活を観てもらうことで、保育園の様子を実感してもらうことを重視した。その結果、乳児の生活習慣(食事・トイレ)の自立した姿、幼児の体操や多言語活動、数字・文字へ取り組みに対しては高評価をいただく。

##### 【課題】

今年取り組んできた保育サービスの資質向上は来年度も引き続き行っていくが、特に幼児教育については、保護者からの期待・要望をくみ取りながらニーズに合わせて活動を取り入れていくことが大事である

#### ② 人材育成

##### 目標

職員のテーマ：働きがいのあるチーム作り

##### 振り返り・課題

「私は〇〇している」から「私たちは〇〇している」へ、個人の価値観ではなく組織価値観で仕事をする人育てを重視した。出来る人・気づく人に仕事がついてしまっていた状況があったため、仕事(役割)に人を割り当てることを徹底したことで、職員一人ひとりが役割を意識するようになった

##### 【課題】

しかし役割を割り当てても、時間がない、できない等が先行している様子もあるため、今後はタイムマネジメントも合わせて、組織的に時間の使い方を整えていく必要がある

#### ③ 運営管理

##### 目標

リーダーシップのテーマ：主体性を育む職員集団・組織価値観の浸透

##### 振り返り・課題

日常的に使っている言葉の意味や意図、状態をすり合わせ、認識を揃える対話をしている(エンゲージメント向上)  
システム化によって生み出した時間を有効活用し、事務作業を効率的に進める。

##### 【課題】

①業務完了報告書を活用し始めたことでやるべきことが遂行できるようになるが、認識を揃える対話には課題が残る。

②やるべきことをやるべき時に行動するためには、コミュニケーションが不可欠。時間を意識する声掛けが生まれているが人によるため来年度も引き続き行っていく必要がある

## 【施設設備状況】

- ・LOVOT [らぼっと] (AI ロボット) の導入
- ・排水溝高圧洗浄・グリストラップ洗浄
- ・2階保育室床上張り工事
- ・全室エアコン入替え工事
- ・幼児組椅子・机の入替え

## 【主なできごと】

### 主なできごと（月例：誕生日会・避難訓練・保育参加）

- 4月：入園進級お祝い会・保護者会(1歳児)
- 5月：保護者会(2～5歳児)
- 6月：個別面談(1～4歳児)・歯科検診・全園児健診
- 7月：七夕・一日特別保育・個別面談(5歳児)
- 8月：水遊び
- 9月：引き渡し訓練・納涼会
- 10月：幼児3園合同運動会
- 11月：個別面談(1～4歳児)・乳児運動会
- 12月：クリスマス会・餅つき・個別面談(5歳児)・全園児健診
- 1月：お遊戯会
- 2月：節分・保護者会(3～4歳児)・新入園児入園説明会・歯科検診
- 3月：保護者会(1～2歳児)・お別れ遠足・お別れ会・卒園式・新入園児健診

## 【苦情内容及び結果の公表】

件数：1件

### 主な苦情内容

保護者より、お子さまの行動に関して、園での関わりが影響しているのではないかとのご指摘をいただきました。ご家庭で見られない行動が見られたことから、保育の在り方についてご懸念が寄せられました。

### 対応及び解決方法

該当の期間の記録映像の確認および職員への聞き取りを行い、当園職員による不適切な関わりは確認されませんでした。

ただし、他の保護者様とお子さまのやり取りを目にする機会があったことが分かり、園生活の中で多様な刺激を受けて成長していく過程であることをご説明しました。ご理解をいただき、今後も安心してご利用いただけるよう努めてまいります。

## 【その他】

### ① 安全管理

#### ●防災訓練

毎月 1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施

7月 不審者訓練を実施

9月 引渡し訓練を実施

#### ●健康管理

園児：年2回／全園児健診・年2回／歯科検診・毎月／身体測定

日々の検温（毎日2回：午睡前、午睡明け）を行い、園児の体調把握を行う  
予防接種の呼びかけを行い、事前に感染症拡大を防止する。

感染症が発症した場合・疑いがある場合には、事務所内で安静に過ごす。

職員：年1回 定期健康診断 ・ 毎月1回 細菌検査  
年1回 インフルエンザ予防接種

●衛生管理

- ・危険箇所、施設の衛生管理についての点検整備を行う
- ・保育室や玩具などの消毒を行う
- ・トイレクリーニングの実施
- ・室内害虫駆除（年2回）
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策
- ・オゾン発生器設置（新型コロナウイルス感染症対策、空気清浄効果）
- ・手指消毒アルコールの設置

●安全管理

- ・施設設備点検（月1回）
- ・園庭樹木剪定・毛虫防除対策
- ・保育環境の整備（安全ガード、クッションなどを設置）
- ・ヒヤリハット、メッセージグレードを全職員が把握。分析を行い再発防止に努める
- ・SIDSの防止  
（午睡時睡眠チェック 1歳児～2歳児…10分間隔、3歳児～5歳児…15分間隔）

② 地域交流

- ・入園希望者の見学実施
- ・小学生の保育士体験
- ・近隣小学校教員の保育体験受け入れ

③ 実習生・ボランティア

職場体験	北豊島工科高等学校からインターンシップ3名受け入れ
実習校	日本児童教育専門学校から実習生1名受け入れ 東京子ども専門学校から実習生1名受け入れ
高校生ボランティア	練馬工科高等学校3年生1名受け入れ
小学校教員保育体験	志村小学校教員2名受け入れ

④ 東京都福祉サービス第三者評価受審

利用者アンケート回収率100%・満足度は98.2%

職員の明るく丁寧な対応や、子どもの気持ちや興味・関心を引き出す工夫を凝らした活動や遊びについては、保護者の皆様から高い評価をいただいております。

また、今年度より積極的に取り組み始めた「毎日散歩」や「毎日多言語」の活動についても、多くのホワイトメッセージ（肯定的なご意見）を頂戴しました。

一方で、行事の充実や保護者からの相談のしやすさについては、改善を求めのご意見も寄せられており、今後の検討課題として真摯に受け止めております。引き続き、保護者の皆様の声に耳を傾けながら、より良い保育環境の実現に努めてまいります。